

【収入保険】 保険金を受け取った方の声



収量減少と価格低下による収入減少を補償
「収入保険で農業経営が救われました」

【岩手県普代村 中居 昭彦さん】

経営規模＝原木シイタケ2万1千本

2020年は春先の低温や少雨の影響で、露地栽培のシイタケが霜と乾燥の被害を受け、収量は前年の3分の1程度に。さらにコロナの影響で飲食店からの需要が減少し価格も下落したため、収入が前年の半分にまで落ち込みましたが、収入保険に加入していたので、保険金を受け取ることができ、農業経営が救われました。

収入保険の加入条件は青色申告を行っていることなので、仲間のシイタケ農家にはまず青色申告を始めることを勧めています。